

事業報告書

令和2年度

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

学校法人 三木学園

幼稚園型認定こども園美木幼稚園

1. 法人の概要

① 名称：学校法人 三木学園 [昭和45年11月26日法人設立]

② 住所：大阪府堺市東区南野田56-1

電話	072-236-2625
ファックス	072-236-2635
ホームページ	http://www.mikiyochien.com/
メールアドレス	mikiyochien@zeus.eonet.ne.jp

③ 設置する学校

美木幼稚園	[昭和46年3月10日認可]
定員	165名

幼稚園型認定こども園	【 平成31年4月1日認定 】
定員	1号認定135名 2号認定30名
	(令和2年5月1日現在)

④ 理事長氏名：井上佳美

理事7人、評議員15人、監事2人 定例理事会年2回開催

⑤ 教職員の状況（今年度末）

園長1人 主幹2人 教員11人 パート教員3人、
職員2人、パート職員1人 音楽講師1人
英語派遣教員2人、体操派遣教員1人、

2. 事業の概要

① 教育方針

1. 健康で安全な生活ができる子供に教育する。
2. 自主的で豊かな創造性を養うために様々な試みを取り入れて社会の変化に伴い、新しい時代の教育を目指す。
3. 多様な教育活動を通じて集団生活に適応できるように指導する。
4. 教育活動に幼稚園と家庭が一体となってあたる。

② 指導の内容

文部科学省幼稚園教育要領による幼児の心身の発達、言語、表現の指導を行い、多くの行事活動を体験させ、自ら学ぶ意欲を高め幼児の生活や意識の変容に配慮しつつ、生涯学習の基礎を培い、新しい教材を取り入れ活用する。

③ 学年：定員、実員（内訳）学級数（今年度末）

幼稚園型認定こども園 美木幼稚園

年度	満3歳児	3歳児（1号）	3歳児（2号）	4歳児（1号）	4歳児（2号）	5歳児（1号）	5歳児（2号）	計
定員		50名	5名	50名	5名	50名	5名	165名
令和1年	10名	43名	11名	41名	13名	38名	7名	163名
令和2年	15名	33名	4名	39名	20名	38名	18名	167名

④ 保育時間

- 月、火、木、金曜日：午前9時～午後3時
- 水曜日：午前9時～午前11時半
- 土曜日：2号認定のみ午前7時半～午後6時半（1号休園）
- 月、火、金：給食 木：弁当

⑤ 保育料及び諸経費

- 保育料 市町村の公定価格（令和1年10月より無償化）
- 教育行事関係費・教材費等実費徴収：3000円/月
- 給食費：330円/一回（主食費徴収者は1500円/月）
- バス代：2、800円/月

⑥ 入園時の費用

- 教育準備費： 40,000円
- 施設充実費： 10,000円
- 教材、制服、体操服等：約45,000円

⑦ 預かり保育

- 月～金曜日：午前7時半～午前8時半、保育終了後～午後6時半まで
- 延長保育代：200円/1時間 おやつ代30円（10月より）
：6,000円/1ヶ月 おやつ代600円（10月より）
- 夏休み期間：3,500円（7月）
6,500円（8月）
（但し土、日及びお盆期間を除く）
- 冬、春休み期間：200円/1時間 おやつ代30円
800円/1日 おやつ代30円
（但し土、日、年末年始を除く）

⑧ 行事の実施状況

- 4月：入園式 緊急事態宣言により休園
- 6月：分散登園
- 7月：マジックショー、プール遊び、七夕、年長組の行事、保護者会、
終業式、
- 8月：夏休み、夏期保育
- 9月：始業式、運動会
- 10月：園外保育、ハロウィン
- 11月：創立50周年記念作品展、避難訓練
- 12月：音楽会（年長）、クリスマス会、学期末懇談会、終業式、
- 1月：始業式、英語参観（ユーチューブ）
- 2月：豆まき、お遊戯会、お別れ遠足（年長）
- 3月：卒園式、終了式
每学期身体測定、 毎月お誕生会

⑨ 主な事業の目的・計画

平成31年度より認定こども園幼稚園型へ移行した。令和1年10月より保育料が無償化となった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

4月、5月末まで休園とした。行事等は中止またはユーチューブによる発信とした。

ジャングルジム老朽化に伴い新しいジャングルジムを設置。ブランコの座面を木製からゴム製に変更した。老朽化の遊具の修理、塗装をした。門扉を新しくした。

コピー機、印刷機の買換え、お遊戯室の緞帳の買換え、ひよこバスの買換え。新型コロナ感染防止のための大量のマスク、大量の消毒液、ペーパータオル、消毒液設置台、加湿付き空気清浄機の購入、消毒用玩具殺菌庫、非接触型体温計、センサー体温計2台を購入した。預かり保育室のテレビを大型テレビに買換えした。

⑩ 計画による進捗状況

終了

⑪ 財務状況

平成31年（令和1年）より認定こども園へ移行のため、日本私立学校共済事業団より5,000万円の借入金があるが、令和2年度までは返済据え置きで利子の返済のみとし、令和3年度より元金の返済が始まるが、令和2年度の決算の財務内容は健全である。